



2011年12月19日

Save the hope TAKATA みんなの意見書

陸前高田市長 戸羽 太 様

私たちは、子どもまちづくりクラブ「絆～save the hope TAKATA～」です。6月から陸前高田市の復興のために活動してきました。陸前高田市の震災復興計画の素案を見て、私たちの意見をまとめました。

☆いいなと思ったところ

小友浦地区・干拓地の干潟再生

・「体験できる観光地」として新たに何か作るのはいいと思いました。
例えば、カヌーやカヤック、夏はカブトムシとりなど、自然を生かしたものにしてほしいし、高田といえば「太鼓フェスティバル」(氷上太鼓)や「動く七夕・けんか七夕」などのお祭りが有名なので、高田のお祭りの資料館などを作ればいいと思います。また、体験することが出来て、高田の自然やイベントが印象に残るようにPRしていけばいいと思います。

「高田松原地域については、(中略)防災メモリアル公園の設置を促進し、海と緑が織りなす竹林を再生する」

・この震災の被害や、世界中からの協力を忘れずに伝えていなければならないと思います。世代や地域を超えて、みんなが見やすく、分かりやすく、来やすい公園という形で残していきたいです。

☆こうしてほしいと思うところ

災害に強いまち

・災害に強い町ということになると、防波堤などを考えがちですが、その他にももっと様々な面から強くならなければいけないと私たちは思いました。なので、この3・11を直に体験した私たちの声をもっと聞いてほしいです。私たちは避難している時や、避難した後にたくさんの「困った」がありました。例えば、避難した公園にイスがなかったり、公園の地面が湿ってしまったりして、座れなかったこと、避難所にみんなの食糧がなく、一週間近く食糧を分け合ったことなどです。この体験をもとに私たちは災害に強い町にするための意見を出しました。

・(1)避難施設(公園や学校)の設備の向上、(2)避難経路の確保、(3)3・11と同レベルの津波が来た時の浸水想定区域マップの作成、(4)避難訓練をもっとする(災害に対する意識向上)、などです。

大規模施設園芸団地

・大規模施設園芸団地を作ることに對しては賛成です。ただ、あくまでも自然との共存を意識してほしいので、周りの景観を壊さないように調和を図ってほしいです。

環境にやさしいまち

・エコタウンなどを作るのは良いですが、それがきちんと使用されるように管理をちゃんとしてほしいです。また、高田の良いところは豊かな自然があるところなので、環境に「やさしい」だけではなく、自然の中で生きていく「自然と共存したまち」にしたいです。

ほかにもたくさんの意見が出されました。私たちの意見を今後の復興にぜひ取り入れてほしいです。また、今後も陸前高田市の復興のために協力させていただきたいと思っておりますので、そういう機会があれば教えてください。